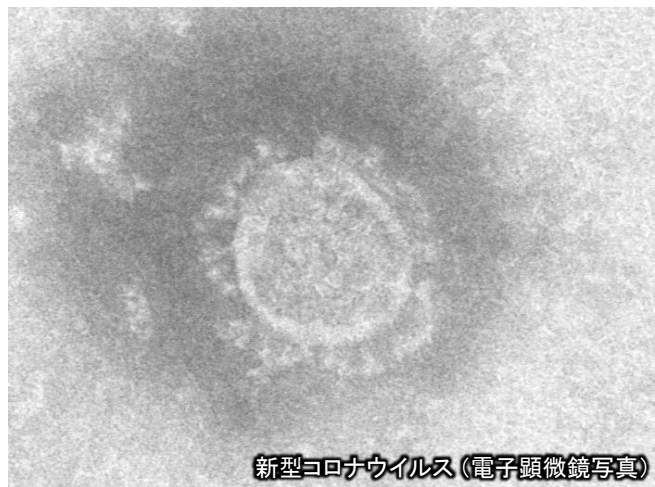


しんがた 新型コロナウイルス

りゅうこう ひなん
が流行するなかでの避難

しんがた にほん せかい
「新型コロナウイルス」が日本だけでなく、世界
りゅうこう しんがた ことども
で流行しています。新型コロナウイルスに子供が
かかると、何も起きない、またはちょっとした
なに お
「かぜ」くらいですむことがほとんどです。でも、
としよ おも びょうき
お年寄りがかかってしまうと、重い病気になり、
いのち じぶん かぞく
命をおとすこともあります。自分を、家族を、
またみんなを守るために、コロナウイルスを広げ
まも ひろ
ないことが大切です。



新型コロナウイルス(電子顕微鏡写真)

れいわ がんねん ひがしにほん たいふう
令和元年 東日本台風 2019年



ながのけん うえだし
長野県 上田市

め み しんばい
目に見えないウイルスのことも心配です。でも、
それだけでなく、「水害」のことも心配です。
すいがい おおあめ かわ みず あめ みず
水害とは、大雨で川の水があふれたり、雨の水が
まちじゅう みず
たまり、町中が水びたしになってしまうことです。
しょうがくせい う むかし とよおかし
小学生のみなさんが生まれるよりも昔に、豊岡市
すいがい お さいきん おおあめ
で水害が起こってしまいました。最近、大雨が
おお とよおか おおあめ ふ
多いので、また豊岡で大雨が降っても大丈夫な
ところ たいせつ
ように心がけておくことが大切です。

れいわ ねん がつ ごう
令和2年7月豪雨 2020年



くまもとけん やつしろし
熊本県 八代市

へいせい ねん たいふう ごう
平成16年台風23号 2004年



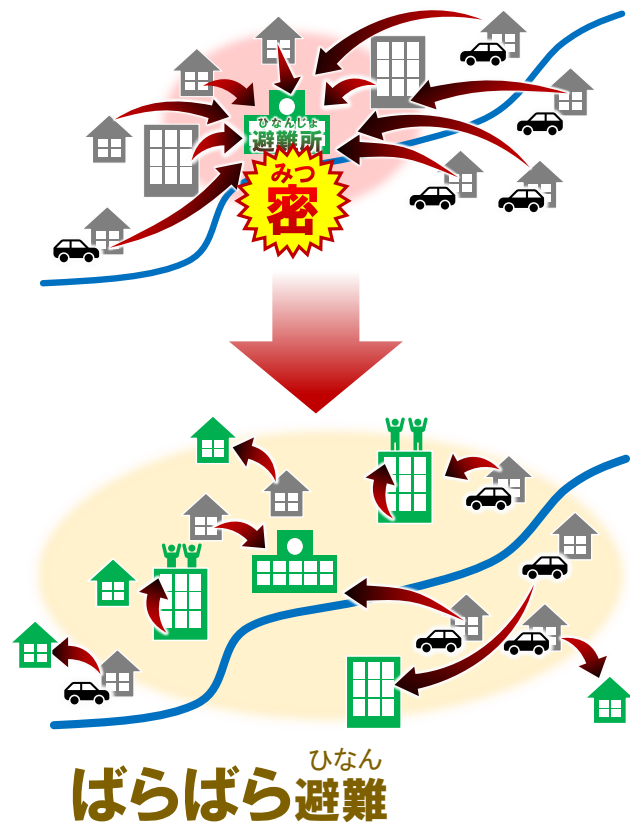
ひょうごけん とよおかし
兵庫県 豊岡市

すいがい ひなん ひなんじよ がっこう
 水害からの「避難」を考えると「避難所（学校）」
 に行くこと」だと思（おも）う人（ひと）もいると思（おも）います。
 でも、**地域（ちいき）みんなが1つの場所（ばしょ）に避難（ひなん）したら、**
その場所（ばしょ）が「密（みつ）」になってしまいます。もしも、
 コロナにかか（か）った人（ひと）がいたら、コロナがうつ（うつ）って
 しまうかもしれ（し）ません。

このときは「**分散（ぶんさん）避難（ひなん）（ばらばら避難）**」を
 かんが かんがえましょ。安全（あんぜん）な学校（がっこう）や公民館（こうみんかん）への「**がっこう**
避難（ひなん）／**公民館（こうみんかん）避難（ひなん）**」だけでなく、おうち
 が安全（あんぜん）なら「**おうち避難（ひなん）**」、しんせきの「**しん**
せきのおうち避難（ひなん）」など、いろい（ほろほ）ろな方法（ほうほう）で、
 ばらばら避難（ひなん）すること（きけん）で、コロナウイルス（に）
 かか（か）ってしま（ま）う危険（きけん）から逃（に）げることができ（でき）ます。
 もしも、**おうち避難（ひなん）も、しんせきのおうち避難（ひなん）も**
でき（でき）ないなら、コロナ対策（たいさく）をきちん（きちん）として、迷（まよ）わず
避難所（ひなんじよ）に避難（ひなん）（がっこう避難・公民館避難）
を（を）する（を）ことが大（たい）切（せつ）です。

自分（じぶん）と自分（じぶん）の家族（かぞく）は、もしも水害（すいがい）が起（お）こってしま（ま）ったら、どこ（どこ）へ避難（ひなん）をす（す）ればい（い）いのか、
 すいがい お 水害（すいがい）が起（お）こってない今（いま）、家族（かぞく）と話し合（はな）し合（あ）っておきましょ。

地域のみんなが
1つの場所に避難すると



※おうちが安全な場合

おうち避難

しんせきの
おうち避難

ばらばら
避難

がっこう
避難

命を守る
最終手段のひとつ

くるま
避難

⚠ エコノミークラス症候群

- ① **おうちが安全か？** → **おうち避難**
- × ↓
- ② **しんせきのおうちは安全か？** → **しんせきのおうち避難**
- × ↓
- ③ **迷わず避難所へ避難** → **がっこう避難**

▲ コロナウイルスの危険（きけん）があるなかで
 大切な「分散（ぶんさん）避難（ひなん）（ばらばら避難）」

▲ 「ばらばら避難」をかんがえてみよう